



# ひだまり

さくら千手園 佐倉市青菅1019 043-462-2008 木の宮学園 佐倉市青菅1051 043-463-1008

## 目次

散歩道	1
さくら千手園	2
フライングディスク大会	2
千手園日記	2
作業班紹介(手芸班)	3
クラブ紹介(料理・絵画)	3
木の宮学園	4
学園祭	4
木の宮日記	4
作業班紹介(陶芸班)	5
グループ活動紹介	
(スポーツ・美術)	5
サポート	6
ドクター・通院先紹介	6
ボランティア紹介	6
アプローチ	7
治療教育学(その3)	7
情報フラッシュ	8

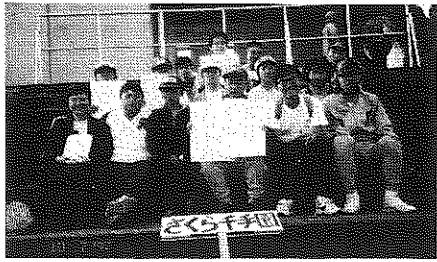


第11回 クリスマス会 (12月23日・多目的ホール)

## 散歩道

今にも雪が降りそうな空模様の中、クリスマス会が多目的ホールで催された。援助課職員が精魂込めて飾り付けた会場、別世界に迷い込んだようだ。利用者のガイドとスライドで一年間の思い出を綴り、職員の寸劇を観賞し、クリスマスの歌と一緒に口ずさむなど楽しい一時を過ごした。その後、お待ちかねの立食パーティー。理事長より「この会のもう一つの目的は、日頃お世話になっているボランティアの方々への感謝と慰労を兼ねている」との挨拶。シャンペンで乾杯、厨房職員の手作り料理(鶏手羽元・コーラ煮・鶏軟骨揚・親子寿司・中華風おこわ・ピザ・アメリカンドッグ・フルーツポンチなどにケーキと飲み物)おいしくいただきました。そろそろサンタクロースの出番、贈り物はビンゴゲームで決まるとのこと。食事しながら、歓談しながら、ゲームと大忙し。一年を締めくくるクリスマス会は終始和やかな一日だった。

平成9年は皆さま方に大変お世話になりました。本年も相変りませず宜しくお願い申し上げます。



「デイスタク」の

回投げゴールを通過した回数を競う「アキュラシー」と、3回投げてどれだけ遠くまで飛んだかを競う「デイスタク」の

競技を通して自立と社会参加を促進することを目的に「第4回千葉県知的障害者フライングデイスタク大会」が10月7日、千葉市中央区の青葉の森公園陸上競技場で開かれ、六〇〇人以上の選手が集い、日頃の練習の成果を競い合いました。この競技は、飛距離とコントロールの正確さを競うものです。当日は、六・四メートル離れた直径〇・九メートルの円形ゴールを目掛けて10



### フライングデイスタク大会 表彰台はサイコー！

2種目が行われました。

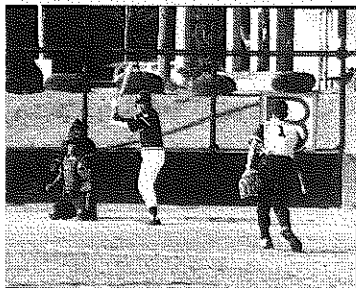
さて、今回参加した当園の利用者の成績は、アキュラシー第1位が2名、第2位が1名、デイスタク第3位が1名、第4位、第5位が各1名と日頃の練習の成果が十分発揮されました。その中でも男子50才の部アキュラシーでは10投パーフェクトの方がいました。大会参加者全体でも2名という快挙でした。また団体では30施設中第5位で、昨年の23位という成績から比べると大躍進です。

各選手とも微妙な力の加減や風向きに苦労していましたが、競技に参加した後にはとてもすがすがしい表情がうかがえました。毎年常に特定の施設が上位を独占する中で、来年も千手園施風をまきおこし大会を盛りあげ全国大会にもチャレンジしていきたいと思えます。

(小宮)

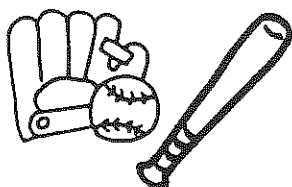
### <ソフトボール大会>

11月28・29日に朝日新聞社杯争奪ソフトボール大会が成田市の大谷津球場で開催されました。



さくら千手園、木の宮学園合同の千手会チームの1日目の対戦相手は柏養護学校。ホームランも出る好試合でしたが7対3で惜しくも敗けてしまいました。試合後は、グラウンドに残っての練習、夕日に照らされた選手の汗は一段と光って見えました。2日目の敗者同志で行う小林杯も松里福祉会と対戦し、27対1で惨敗してしまいましたが良い経験になったと思えます。

(樋口)



### <ニード別外出・紅葉温泉>

11月4日から6日に、奥鬼怒川にある加仁湯温泉へ行ってきました。山奥にある温泉なので、最寄りの駐車場から宿までは歩いて2時間の道のり。途中で根を上げそうになる人、周りのペースを無視して先に行ってしまう人など様々でしたが、猿の群れに会ったりすることができとても楽しめました。温泉は、白く濁ったお湯でとてもすばらしいお風呂でしたが、慣れていないせいか湯船の底が見えず恐がってしまう方もいました。しかし慣れてしまえば怖いものなし。その後は、皆で賑やかなひと時を過ごしました。

(金川)



# 作業班紹介 (手芸班)

手芸班は紙すき部門、手芸部門の2つの作業を行っています。

紙すき部門は、牛乳パック再生紙による葉書・レターセット・名刺を作っています。パックをはがす人、ちぎる人、ミキサーがけをする人、紙をすく人、印刷をする人、それぞれの仕事を毎日頑張っています。

手芸部門では、パッチワークによる針刺しを作る人、ミシンでバックを作る人に分かれています。紙すき部門のような流れ作業とは違い、個人個人で一つの作品を仕上げるため本人達にもこの作品は自分が作ったという自信や積極性も出ているようです。

針刺し  
(コート色入り)  
¥150

袋物  
各種  
¥400より



名刺(四枚)  
¥1000より

レターセット  
¥150

一人一人の個性を生かし頑張っている手芸班ではありますが、大きな悩みがあります。この悩みとは「売上げ」です。皆さん愛情のこもった手芸班の作品を購入して私たちの長年の悩みを解消させてください。



(森)

## 今日のポエム

春の足音も  
作業も  
ゆきそ  
の業か  
ゆきそ  
足棟い  
きな素  
音にな  
も仲や  
間ミサ  
日達ミ  
こが達  
え差の  
る。こ  
む。い  
笑の音  
。の班  
。(大内)



(望月)

社会的に問題になったO-157の関係で、冬期限定になってしまった料理クラブ。作り方を説明した後、自由に作ってもらいます。卵を先に使ってしまう卵なしのお好み焼きが出来たりとハプニングの連続です。しかし、出来上がった時の笑顔はとても素敵で、輝いて見えます。先日「今度家に帰ったら、お母さんに作って食べさせてあげたい。」という声も聞かれ、皆さん楽しみながらも真剣に参加しているようです。おいしい食べ終わった後には、嫌いな後片付けが待っています。皆で話をしながら楽しんでやっています。

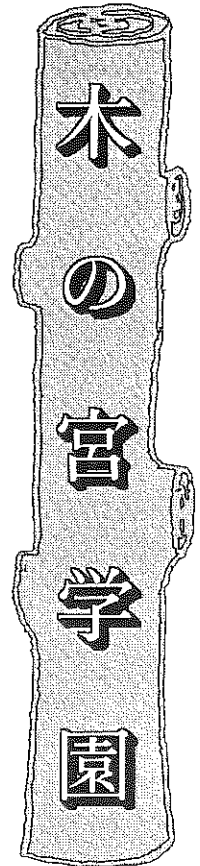
## 料理



(榎本)

今年度は、ボランティアの方の協力により木の宮学園と合同でカレンダーを作りました。3月24日から29日には、佐倉市美術館3Fで木の宮学園とボランティアの方と合同の作品展が開催されます。お時間のある方は、是非見に来て下さい。楽しく明るく絵を描きたい方は絵画クラブに遊びに来て下さい。

## 絵画



# 学園祭

地域の若い世代の方々との交流を広げることをテーマにした第2回「学園祭」が10月24日に行われました。昨年同様、井野中学校・佐倉西高校・ボーイスカウトの皆様を主に二〇〇名近い方々にご協力を頂きました。又、今回は交流の輪が広がり、阿波踊りの団体の方々为本場の踊りを披露してくれて、利用者と一緒に参加する場面もできました。午前中はボーイスカウトの方にゲームの進行をお任せし、参加者全員で盛り上がりました。昼食は、屋外でこの御飯と学園で収穫したさつま芋で芋煮汁をつくり、おいしく賑やかに食べ、屋内では喫茶室もオープンし、お腹は大満足！午後は、ぬくもりのある素敵な中学生のブラスバンド演奏を聞き、心の中もきつと大満足！して頂いたと思います。そして、何よりも中・高校生の



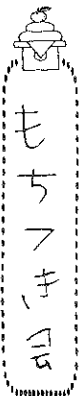
(中野)

皆さんが利用者の方々と笑顔で談話している様子が、あちらこちらで見かけられたことが大変うれしく思います。これからも、もっともっと交流の輪が広がることを願い、御協力下さった多くの方々、保護者の方々に感謝申し上げます。



(中尾)

今年初めての行事、餅つき会は1月15日に予定されていたのですが、大雪のため平日の22日に延期されました。残念ながら利用者職員だけで行われましたが、餅つきが始まると皆さん笑顔に満ちあふれ一杯に餅をついていました。時には餅ではなくて臼を叩いてしまう人もいましたが、無事にできあがり一番楽しみにしている食事となり、つきたての餅をぜんざい・きな粉・雑煮などにして美味しくいただきました。食後は成人を迎えた3名の方が紹介され、祝福の花束を贈られ、一人ずつ抱負を語ってもらい、その後、全員でリレーや玉入れなどのゲームをして終日楽しく過ごしました。



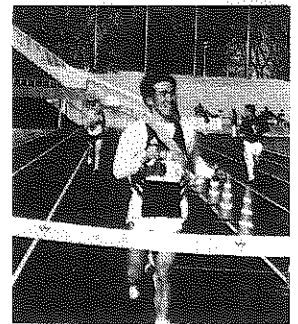
もちつき会

## 木の宮日記

1月21日、木の宮学園は千葉県知的障害者陸上協会の主催する「ゆうあいピック 駅伝大会」に参加しました。学園初めての駅伝大会という事もあり、当日は参加された7名の利用者には何日も前から楽しみにしている方がいるほどでした。レースの方は5人で21キロをリレーするものですが、参加した人全員の応援もあって、10チーム中7位と堂々たる成績を挙げる事が出来ました。レース展開としては、一区のランナーで全体の中位置(6位)につけその後抜きつ抜かれつの中、4区終了時には10位まで落ちたのですが、最終区のランナーで3人抜きという劇的なレースでした。ハラハラドキドキの展開で皆さん、とても楽しんでいました。来年も参加したいと思います。

(宇田川)

## えきてん大会



作業班紹介

陶芸班

はじめまして、陶芸班です。陶芸と言っても、種類がいろいろとありますが、私たちが行っているのは『西洋陶芸』です。

それでは、西洋陶芸の工程の流れを説明します。

①粘土砕き・固体になっている粘土を細かく砕き液状にする作業。

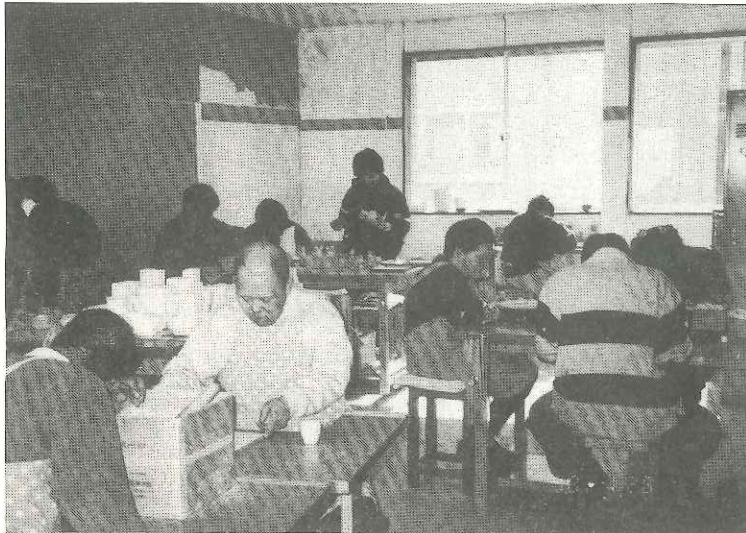
②型入れ・花瓶などの石こう型に液状粘土を流し込み、石こう型を外す作業。

③バリ取り・型から抜いた作品に付いている余計な粘土を削り取る作業。

④色塗り・素焼きを終えた作品に色を塗る作業。そして、本焼きをして出来上がり。

以上の4つの工程をメンバーに、やりたい仕事を選んでもらい楽しく取組んでいます。

陶芸は、細かく手のこんだ作業ということもあり、



(吉村)

1つの作品を作るのに全員の力が必要となります。最近、メンバーの腕も上がり、素敵な作品がたくさんでき、いろいろな作品展や近隣の喫茶店や学園で販売しています。

是非、私達が丁寧に作り上げた作品を手にとって見て下さい。

スポーツ

スポーツグループは、球技・運動・のんびりの3つのグループに分かれ、利用者の方に合った内容を設定しています。

球技—利用者6名・職員1名  
主にグラウンドで、ソフトボールやサッカー等をしています。

運動—利用者5名・職員2名  
マット運動・トランポリン等、室内運動をしています。



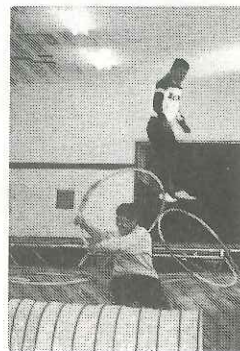
ひまわり

私達のグループは、利用者6名で行っています。活動としては主に、写生をしたり、紙粘土を使って自分達の好きな動物や形を制作しています。又、室内活動だけで

グループ紹介

のんびり利用者5名・職員2名  
散歩を中心に近隣の公園へ行ったり、ドライブをしたり、のんびりと体を動かしています。  
今後も寒さに負けず、体を鍛えていきたいと思っています。

(植松)



なく外へ行き様々な風景を見ては、それを題材にして絵を描いたりしています。やはり、室内の活動よりも外へ行った時の方が利用者も伸びのびしており、素敵な作品が出来上がります。作品にも、それぞれ個性があふれ出ており心がなごむ作品もあれば芸術的な作品もあり、職員の方が楽しませてもらっているように感じます。  
こんな美術グループに、一度足を運んでみてはいかがですか。きっと楽しいですよ。

(河野)

ドクター！。通院先紹介

嘱託医



川辺 敏 先生

◇精神保健指定医／北総精神科医  
会長／成田市医師団長／三部医師  
会航空機対策協議会長他◇月一回  
来園され、診察、治療、相談など  
お世話になっている頼しいDrです。

協力医

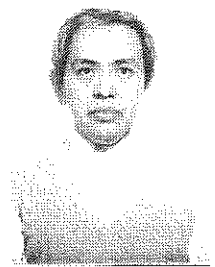


村上幸司先生

◇年二回の健康診断、予防接種と  
毎月お世話になる内科、外科診療  
で親身になって下さる優しいDrで  
す。



協力医



伊藤 圭 先生

◇定期歯科検診、歯科治療、口腔  
ケアで大変お世話になっている  
ステキなDrです。



通院先

現在、総合病院としては東邦大  
学付属佐倉病院とセントマーガレッ  
ト病院、専門診療として精神科で  
は八千代病院を利用し、他に、野  
池皮膚科、ゆり耳鼻科、ユーカー  
眼科に通院し、大変お世話になっ  
ています。また、年一回、定期眼  
科検診に岡田先生が来園されます。

(未政)

ボランティア紹介（ユーカー利和の会）

地域の中で学び合い助け合える  
仲間がいればとの思いから、一九  
八六年に発足したグループです。

今出来る人が今出来ることをと  
地域行事や近隣福祉施設のお手伝  
い、地域の独り暮らしのお年寄り  
へ月一度の「和の会弁当」のお届  
けなど、小さな活動を続けており  
ます。

千手園では、夏まつりと土曜日  
の洗濯物たたみを手伝わせて頂い  
ています。洗濯物たたみに何うと  
まずは、犬のチビ君が尾を振って  
出迎え、玄関ではスリッパを揃え  
てEさんが待っていてくれます。

「おはよう／＼」「おはようござい  
ます／＼」と爽やかな挨拶。「今日  
は多いね。手伝うよ」とそれぞれ  
が得意なことでも園生もボランティ  
ア。几帳面なYさん、ベテランの  
Tさん、コツコツ型のAさん、照  
れ屋のNさん、元気のかたまりS  
さん……。ほっかほかの洗濯物の  
山に囲まれて、お誕生会・もちつ  
き会・外出・旅行そしてお母さん  
のことおじさんのこと、お洒落や  
車やアイドルの話と話題は尽きず  
園生さんのおしゃべりに花を咲



なごやかな洗濯たたみ

かせて賑やかに口八丁手？八丁で  
二時間を過ごします。  
「また来週ね。」と、いつも職員  
の皆さんの優しさと頑張りにおま  
され、園生さんの明るく若いエネ  
ルギーをいっぱい頂いて帰ります。  
忙しい日々の中、心温まる出会  
いのある楽しみな一日になってい  
ます。ほんのささやかなお手伝い  
ですが、これからも長くお付き合  
いをさせて頂きたいと願っております。  
(青木・保谷)

# Approach

アプローチ=接近する・研究方法

## 治療教育学 I その三

### 今日の治療教育(その一)

\*デンマーク親の会の活動  
一九五一年に誕生したデンマークの親の会の人々は、まず自分たちの子どもが施設や学校でどのような処遇をうけているかをチェックしたのであった。当然のことながら、多くの問題点が見出され要求書・要望書の提出となった。これを受けてさまざまな改善がなされ、デンマーク「一九五六年法」の制定に至った。この法の精神が、ノーマリゼーション『障害はそのまま認められた上で、彼等の生活条件、生活様式を一般水準にできるだけ近付けようとする運動』とされるものである。そして、これは、やがてヨーロッパ全土に、全世界にひろがっていったのであった。

\*煉獄のクリスマス  
一方、アメリカには、大規模施設・コロニーができていた。バートン・ブラットとフレッド・カプランが隠

しカメラで五つの州立施設を撮影し『煉獄のクリスマス』として出版したのは一九六六年である。悲惨としかいえない施設の現状は全世界に大衝撃を与え、アメリカでは施設反対・施設基準改定の大合唱が始まった。これが「脱施設運動」につながり、ヨーロッパのノーマリゼーション運動と出会うのである。



作業療法  
粘土細工を利用した創造的活動

\*ノーマリゼーションの立場  
これらの事情から、ノーマリゼーションには、三つの立場がとられる。  
①北欧式ノーマリゼーション：施設のノーマル化が中心：小規模化、家庭化、地域化、社会化など。  
②米英型：反施設、在宅福祉中心主義：脱施設、統合教育など。  
③折衷型：上の二つを、有機的に

統合し、在宅福祉と、施設福祉を包括した概念でノーマリゼーションを論じ、実践すべきであるとする立場で、特にわが国にとっては必要な立場といえる。

\*今日の治療教育・福祉サービスピ精神遅滞児童へのケアがメインであった時から、成人対策さらに高齢化への対応が課題となっている。今日の状況下で『治療教育』は何を目的とし、何をなすのか、成人には『援助』が中心ではないか、ノーマリゼーションの思潮の下ではどうか、等々が言われることが少なくない。ここで改めて治療教育の流れを振り返ってみると、治療教育の主な目標を、個々の問題

「悪い部分・できないこと」を発見して、それを改善することとしていた時代から、人間としての全体的発達を目指すことに重点がおかれるようになってきたのは、一九八十年代である。そして、問題を見つけ出すよりも、健康な能力の発見増進という方向が新しい治療教育(療育)の基本理念として定着してきたのである。その現われとして自立が大きな目標とされ、自己決定・社会参加・本人参加がケアの新しい方向性と方法となっ

た。今は、障害のある状態での生活の中での充足感、満足感に重点をおいた療育への転換が始まったところだといえる。そして、そのための施設の物理的環境・生活条件の改善への動きが強まっている。たとえば生活面の個別化や生活プログラムの柔軟性などが課題となっており、さまざまな工夫が行われているところであり、居室を大部屋から二人部屋・個室にするとか、日課を弾力的にし、食事時間に幅をもたせるとかの試みが増えている。また、施設から社会へという動きも強まり、地域社会との接点を求めようとする計画も多くなった。

渡辺 映子

本論は次のように進めている。  
一・治療教育とは何か  
二・治療教育の流れ  
三・今日の治療教育 その一  
四・ “ ” その二  
五、六・施設はどうあるべきか  
限られた紙面で、意の通らない点も多いかと危惧している。  
ご意見(ご異議も)があったら、是非ともお寄せ下さるよう、お願いする。

千葉県愛護協会 更生部会  
**バレーボール大会優勝**

11月18日更生部会職員の交流会として、バレーボール大会が、千葉ポートアリーナにて開催されました。さくら千手園も本大会に出場し、第4回大会を優勝で飾ることができましたが、これも利用者全員が応援に駆けつけてくれたおかげです。各施設とも年々レベルアップしており、日頃から練習している跡がうかがえました。我がチームも、時間の空いている日を設定し、楽しく練習してきましたが、年とともに体の動きも鈍くなり、筋肉痛と戦う日が続きました。

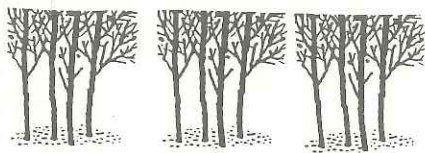
# 行事予定

## 2月

- 12日 ハイキング ⊕
- 14日 園内講演会 ⊕
- 17日～19日 2泊3日ニード別外出 ⊕

## 3月

- 10日～12日 2泊3日ニード別外出 ⊕
- 13日 ひまわり会企画外出 ⊕
- 19日～22日 手をつなぐ子らの作品展 ⊕ ⊕
- 24日～29日 合同絵画展 ⊕ ⊕
- 25日 作業班1日外出 ⊕



⊕; 千手園 ⊕; 木の宮学園

でもあ  
 ります。  
 確かに、  
 市販のクッ  
 キーにも美  
 味しいと感  
 じるものは  
 ありますが、  
 利用者が、  
 丹精込めて  
 作ったクッ  
 キーです。  
 市販のもの

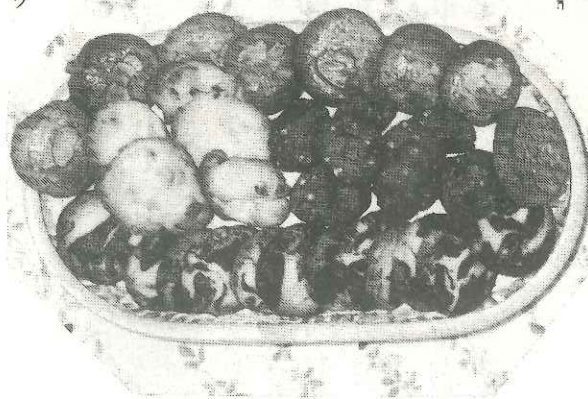
## わたしたちのささひん

いちおし製品の紹介

我クッキー班のいちおし作品は、何と言ってもマーブルクッキーです。他にも美味しいクッキーはありますが、今のところこの商品が一番好評を頂いております。

クッキー班のキャッチコピーは「国産小麦粉・無添加・手作りの三拍子で、それが自慢

ただ、こういう機会がないと、皆で集まり話をするのもあまりないので、施設内の交流を図る意味でも引き続き参加していきたいと思っています。  
 (山本)



マーブル・チョコチップ・ミックス、その他  
 1袋 各200円(7品目) TEL: 043-463-1008

などに負けていられません。それ以上に、美味しいと言われるクッキーを作ろうと頑張っています。食べたい方は、注文販売ですので気軽に電話をして下さい。  
 (山田)

## カレンダーのお礼

さくら千手園・木の宮学園利用者の絵による98卓上カレンダーは、皆様のご協力により完売しました。心からお礼申し上げますと共に、今後も温いご支援よろしくお願致します。

## 成人おめでとう

- ☆有川 和義さん(千手園)
- ☆松原 修平さん(木の宮)
- ☆谷道 賢一さん(木の宮)
- ☆平山 昌志さん(木の宮)

## 絵画展のご案内

絵画ボランティアの「寺内とし子と仲間達」と、千手園・木の宮利用者の合同絵画展が開催されます。日頃の成果を是非ご覧下さい。  
 日時：3月24日～3月29日  
 AM 10時～PM 6時 最終日3時  
 場所：佐倉市立美術館(新町)

## 編集後記

まれにみる大雪にみまわれ雪かきの日々、子供の頃に雪が降ると大喜びで全身ずぶ濡れになりながら遊んだ事をなつかしく思い出します。この寒さをのりきれば、暖かい春がやってきます。新しい門出を迎える方も沢山いることでしょう。新たな年を迎え、編集委員一同がんばりますのでよろしくお願致します。  
 (五味)

